

2023 年期 第 5 回テーマ

33～40 班

テーマ	<p>あなたは、最近上場したばかりのコンサルティング・サービス企業の社長に就任しています。上場後、それまで順調だった事業の風向きが変わり減収減益の状況に陥り、最近では株価も低迷気味の状況が続いており、社員には営業獲得強化の指示を出しています。また、最近の中途採用市場の人的費用の高騰を要因として、内部監査や経理とともに業務の大半はアドバイザリー会社に外注しています。</p> <p>このような中、まだ顧客にコンサルティング業務の成果物の納品が完了していないにもかかわらず納品済として営業成績を上げている不正が発覚し、この確認の中で複数の拠点で同様の事象が発生している可能性が浮上してきました。</p> <p>(1). あなたは社長としてこの不正を隠蔽すると判断したとします。それにはどのような背景が考えられるでしょうか？不正のトライアングル（動機、機会、正当化）の観点からそれぞれ説明しなさい。</p> <p>(2). あなたは社長としてこの不正を隠蔽せず、あるべき正しい対応を取ると判断したとします。その場合どのような対応を取るか、具体例を挙げて理由とともに説明しなさい。</p>
-----	---